

(第 33 回)

トラック運送業界の景況感

(令和 7 年 1 月～3 月期)

今期の景況感調査では、年末年始の季節柄もあり回復の傾向が見受けられていた前期の景況感から一転し、トラックの実働率や輸送数量等において停滞感が漂う低調な結果となった。

はじめに今期の実働率と実車率について見てみると、どちらの項目も「上昇」との回答が減少し、「低下」との回答が増加している。「横ばい」との回答も増加しており、年末年始の実働率・実車率を維持している事業者も見受けられた。

次に輸送数量全体を見てみると、こちらも実働率・実車率同様に「増加」との回答が大きく減少し、「減少」との回答が大きく増加しており、貨物量の減少が見受けられる。

営業収入に関しても「増加」の回答が減少し、「減少」の回答が増加しているが、営業利益に関しては 4 期連続で増加の傾向が見受けられる。「減少」との回答も増加しているため、輸送品目により利益の差が見受けられる回答となった。

また、運賃・料金の水準について見てみると、昨年 3 月に告示された新たな標準的な運賃も後押しとなり堅調な推移が見受けられていたが、「上昇」との回答が減少し、「横ばい」との回答が増加しており、料金水準の停滞が見受けられた。燃料費および人件費の高騰も課題となるため、引き続き粘り強い荷主交渉が必要である。

次にドライバーの過不足の状況について見てみると、「ドライバーが不足している」との回答は四期連続で増加しており、深刻なドライバー不足が引き続き課題である。

最後にドライバー不足の現状を踏まえ、ドライバー採用にあたり「どのような採用活動をしているか」、また「採用にあたりお困りのことはないか」のアンケートを取ったところ、採用活動は主に求人サイト（インディードやマイナビ、エアワーク等）の利用やハローワークへの求人掲載との回答が多く見られた。また、自社 SNS（Instagram や TikTok）を活用し採用活動を行っている事業者も見受けられた。積極的に採用活動を行っているが、「他業種と比べて注目が集まりにくい」、「採用しても長続きせずすぐ辞めてしまう」、「そもそも応募がない」といったお困りの声もあり、慢性的なドライバー不足および採用活動に関する問題が見受けられた。現在ほどの業種でも人手不足が見受けられ、ドライバーのみが不足している状況ではないが、その中でも注目してもらえる環境を作っていく必要がある。

今期の業界の景況感については、全体的に「減少」の回答が増えており、景況の低調感が顕著であるとともに、ドライバー不足に対して難色を示す回答が見られた。人材確保や適正運賃の収受の課題に加え、今後はドライバー募集方法やアプローチの仕方を見直す必要がある。

令和 7 年 5 月 1 日

一般社団法人大阪府トラック協会

トラック運送事業者における景況感調査（大ト協 第33回）

令和7年1月～3月期調査票

1. ドライバー数（人）

1～10人	16	社	28.6%	51～100人	3	社	5.4%
11～20人	15	社	26.8%	101～300人	2	社	3.6%
21～30人	8	社	14.3%	301人～	2	社	3.6%
31～50人	9	社	16.1%	未回答	1	社	1.8%

2. 女性ドライバー数

56 社中 16 社 平均人数 3.8 人

3. 1社あたりの保有台数

1～10両	9	社	16.1%	51～100両	2	社	3.6%
11～20両	18	社	32.1%	101～300両	1	社	1.8%
21～30両	7	社	12.5%	301両～	3	社	5.4%
31～50両	10	社	17.9%	未回答	6	社	10.7%

4. 取扱品目

	1位	2位	3位
1. 米・麦・穀物	0 社	1 社	0 社
2. 生鮮食品	0 社	1 社	0 社
3. 加工食品	1 社	2 社	1 社
4. 飲料・酒	3 社	1 社	2 社
5. 原木・材木等の林産品	0 社	1 社	0 社
6. 鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	0 社	0 社	4 社
7. 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	5 社	2 社	2 社
8. 鋼材・建材等の建築・建設用金属製品	16 社	5 社	2 社
9. 壁紙・タイル等の住宅用資材	0 社	1 社	0 社
10. 金属部品・金属加工品（半製品）	0 社	2 社	1 社
11. セメント・コンクリート・コンクリート製品	0 社	1 社	0 社
12. ガソリン・軽油等の石油石炭製品	2 社	0 社	0 社
13. 合成樹脂・塗料等の化学性原料	5 社	1 社	0 社
14. 医療品	1 社	0 社	2 社
15. その他の化学製品	2 社	4 社	0 社
16. 紙・パルプ・印刷物	3 社	2 社	4 社
17. 糸・反物等の繊維素材	0 社	1 社	0 社
18. 衣類・布団等の繊維製品	0 社	0 社	0 社
19. 日用品	3 社	3 社	0 社
20. 引越荷物	0 社	1 社	1 社
21. プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品・加工品	2 社	5 社	2 社
22. 機械ユニット・半製品	1 社	1 社	2 社
23. 精密機械・生産用機械・業務用機械	6 社	4 社	5 社
24. 家電・民生用機械	0 社	0 社	1 社
25. 完成自動車・オートバイ	0 社	0 社	0 社
26. 再生資源・スクラップ	0 社	0 社	0 社
27. 廃棄物	0 社	0 社	0 社
28. 宅配便・特積貨物	0 社	1 社	0 社
29. 空容器・返送資材	0 社	1 社	0 社
30. その他	2 社	2 社	3 社
31. 未回答	4 社	13 社	24 社

ドライバー人数	社数	割合
1～10人	16	28.6
11～20人	15	26.8
21～30人	8	14.3
31～50人	9	16.1
51～100人	3	5.4
101～300人	2	3.6
301以上	2	3.6
未回答	1	1.8

女性ドライバー	
人数	61
社数	16
割合	28.6
平均人数	3.8

保有台数	社数	割合
1. 1～10台	9	16.1
2. 11～20台	18	32.1
3. 21～30台	7	12.5
4. 31～50台	10	17.9
5. 51～100台	2	3.6
6. 101～300台	1	1.8
7. 301台以上	3	5.4
0. 未回答	6	10.7

事業内容	
特積み宅配	1
特積み宅配以外	1
一般	43
未回答	11

取り扱い品目	1 位	2 位	3 位
1. 米・麦・穀物	0	1	0
2. 生鮮食品	0	1	0
3. 加工食品	1	2	1
4. 飲料・酒	3	1	2
5. 原木・材木等の林産品	0	1	0
6. 鉱石・砂利・砂・石材等の鉱産品	0	0	4
7. 鉄鋼厚板・金属薄板・地金等金属素材	5	2	2
8. 鋼材・建材等の建築・建設用金属製品	16	5	2
9. 壁紙・タイル等の住宅用資材	0	1	0
10. 金属部品・金属加工品（半製品）	0	2	1
11. セメント・コンクリート・コンクリート製品	0	1	0
12. ガソリン・軽油等の石油石炭製品	2	0	0
13. 合成樹脂・塗料等の化学性原料	5	1	0
14. 医療品	1	0	2
15. その他の化学製品	2	4	0
16. 紙・パルプ・印刷物	3	2	4
17. 糸・反物等の繊維素材	0	1	0
18. 衣類・布団等の繊維製品	0	0	0
19. 日用品	3	3	0
20. 引越荷物	0	1	1
21. プラスチック製部品・加工品、ゴム製部品・加工品	2	5	2
22. 機械ユニット・半製品	1	1	2
23. 精密機械・生産用機械・業務用機械	6	4	5
24. 家電・民生用機械	0	0	1
25. 完成自動車・オートバイ	0	0	0
26. 再生資源・スクラップ	0	0	0
27. 廃棄物	0	0	0
28. 宅配便・特積貨物	0	1	0
29. 空容器・返送資材	0	1	0
30. その他	2	2	3
31. 未回答	4	13	24
合計	56	56	56

トラック運送事業者における景況感調査結果(令和7年1月～3月期)

※56社回答

	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%	件数	%
実働率	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	3	5.4%	9	16.1%	34	60.7%	9	16.1%	1	1.8%	0	0.0%
前期比	2	3.6%	9	16.1%	35	62.5%	8	14.3%	2	3.6%	0	0.0%
先行き	1	1.8%	8	14.3%	29	51.8%	17	30.4%	1	1.8%	0	0.0%

実車率	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	1	1.8%	8	14.3%	37	66.1%	10	17.9%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	1	1.8%	10	17.9%	35	62.5%	8	14.3%	2	3.6%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	11	19.6%	27	48.2%	17	30.4%	1	1.8%	0	0.0%

ドライバーの過不足	1.不足		2.やや不足		3.適当		4.やや過剰		5.過剰		6.未回答	
今期の状況	10	17.9%	25	44.6%	19	33.9%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	13	23.2%	29	51.8%	9	16.1%	5	8.9%	0	0.0%	0	0.0%

ドライバーの採用状況	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	6	10.7%	43	76.8%	6	10.7%	1	1.8%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	8	14.3%	42	75.0%	5	8.9%	1	1.8%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	10	17.9%	29	51.8%	13	23.2%	4	7.1%	0	0.0%

ドライバー以外の過不足	1.不足		2.やや不足		3.適当		4.やや過剰		5.過剰		6.未回答	
今期の状況	4	7.1%	15	26.8%	35	62.5%	2	3.6%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	5	8.9%	21	37.5%	29	51.8%	1	1.8%	0	0.0%	0	0.0%

ドライバー以外の採用状況	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	1	1.8%	50	89.3%	5	8.9%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	1	1.8%	48	85.7%	7	12.5%	0	0.0%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	5	8.9%	41	73.2%	8	14.3%	2	3.6%	0	0.0%

所定外労働時間 (休日労働を含む)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	6	10.7%	29	51.8%	21	37.5%	0	0.0%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	6	10.7%	26	46.4%	23	41.1%	1	1.8%	0	0.0%
先行き	0	0.0%	3	5.4%	32	57.1%	21	37.5%	0	0.0%	0	0.0%

貨物の再委託の割合	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	10	17.9%	32	57.1%	9	16.1%	2	3.6%	3	5.4%
前期比	0	0.0%	8	14.3%	32	57.1%	11	19.6%	2	3.6%	3	5.4%
先行き	0	0.0%	8	14.3%	32	57.1%	11	19.6%	2	3.6%	3	5.4%

経常損益	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答	
前年同期比	1	1.8%	17	30.4%	18	32.1%	19	33.9%	1	1.8%	0	0.0%
前期比	3	5.4%	14	25.0%	17	30.4%	21	37.5%	1	1.8%	0	0.0%
先行き	2	3.6%	9	16.1%	19	33.9%	23	41.1%	3	5.4%	0	0.0%

業界の景況感	1.大幅に好転		2.やや好転		3.変化なし		4.やや悪化		5.大幅に悪化		6.未回答	
前年同期比	1	1.8%	6	10.7%	21	37.5%	26	46.4%	2	3.6%	0	0.0%
前期比	0	0.0%	5	8.9%	24	42.9%	25	44.6%	2	3.6%	0	0.0%
先行き	1	1.8%	4	7.1%	17	30.4%	29	51.8%	5	8.9%	0	0.0%

今期の水準	1.良い		2.ふつう		3.悪い		4.未回答	
	9	16.1%	32	57.1%	15	26.8%	0	0.0%

輸送数量全体	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	2	3.6%	9	16.1%	30	53.6%	13	23.2%	2	3.6%	0	0.0%
前期比	1	1.8%	7	12.5%	30	53.6%	16	28.6%	2	3.6%	0	0.0%
先行き	1	1.8%	6	10.7%	28	50.0%	19	33.9%	2	3.6%	0	0.0%

取扱い1位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	2	3.6%	8	14.3%	26	46.4%	14	25.0%	2	3.6%	4	7.1%
前期比	0	0.0%	7	12.5%	28	50.0%	14	25.0%	3	5.4%	4	7.1%
先行き	0	0.0%	6	10.7%	24	42.9%	20	35.7%	2	3.6%	4	7.1%

取扱い2位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	3	5.4%	9	16.1%	22	39.3%	8	14.3%	1	1.8%	13	23.2%
前期比	1	1.8%	7	12.5%	23	41.1%	11	19.6%	1	1.8%	13	23.2%
先行き	0	0.0%	7	12.5%	22	39.3%	14	25.0%	0	0.0%	13	23.2%

取扱い3位品目	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	8	14.3%	17	30.4%	7	12.5%	0	0.0%	24	42.9%
前期比	0	0.0%	5	8.9%	14	25.0%	12	21.4%	1	1.8%	24	42.9%
先行き	1	1.8%	4	7.1%	12	21.4%	15	26.8%	0	0.0%	24	42.9%

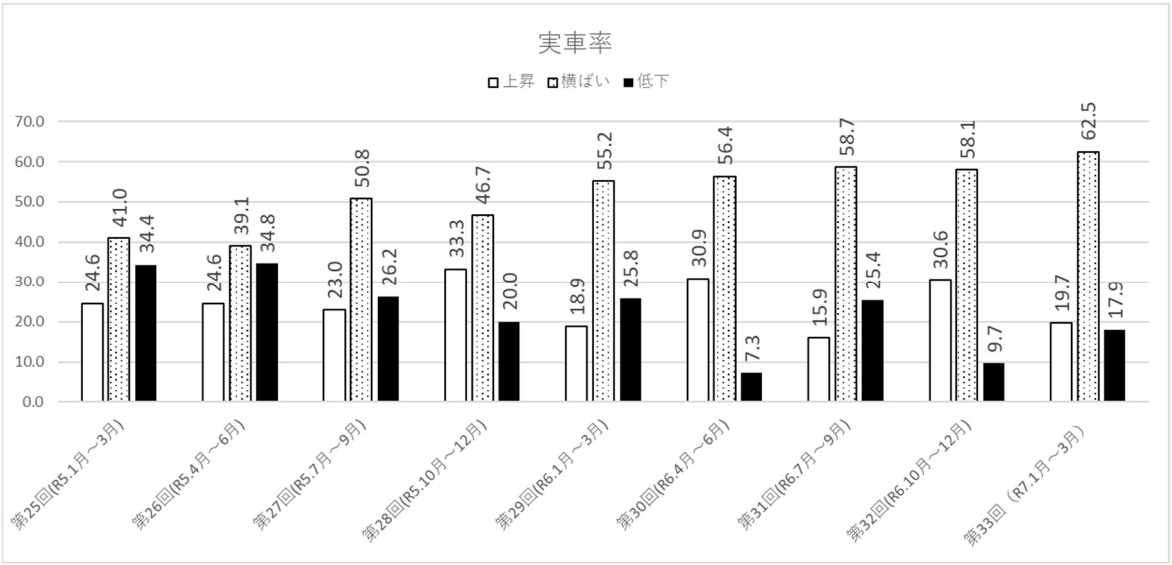
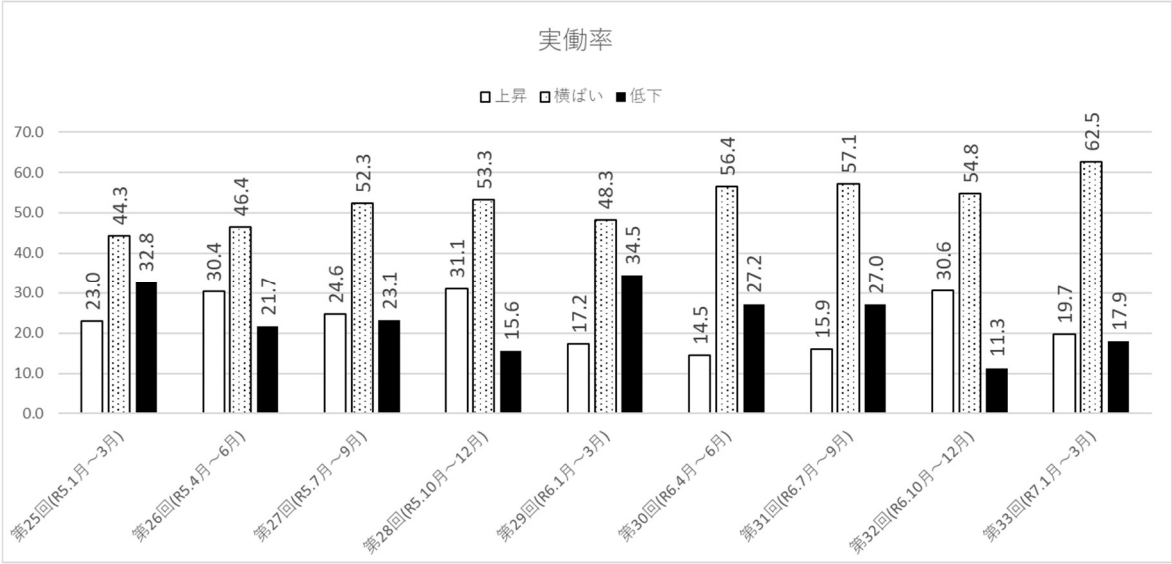
営業収入(売上高)	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	2	3.6%	16	28.6%	22	39.3%	12	21.4%	2	3.6%	2	3.6%
前期比	2	3.6%	15	26.8%	22	39.3%	15	26.8%	0	0.0%	2	3.6%
先行き	0	0.0%	10	17.9%	24	42.9%	20	35.7%	0	0.0%	2	3.6%

営業利益	1.大幅に増加		2.やや増加		3.変わらない		4.やや減少		5.大幅に減少		6.未回答	
前年同期比	0	0.0%	16	28.6%	21	37.5%	13	23.2%	4	7.1%	2	3.6%
前期比	1	1.8%	18	32.1%	17	30.4%	16	28.6%	2	3.6%	2	3.6%
先行き	0	0.0%	10	17.9%	20	35.7%	23	41.1%	1	1.8%	2	3.6%

運賃・料金の水準	1.大幅に上昇		2.やや上昇		3.横ばい		4.やや低下		5.大幅に低下		6.未回答	
前年同期比	1	1.8%	27	48.2%	25	44.6%	0	0.0%	0	0.0%	3	5.4%
前期比	0	0.0%	19	33.9%	34	60.7%	0	0.0%	0	0.0%	3	5.4%
先行き	0	0.0%	24	42.9%	28	50.0%	1	1.8%	0	0.0%	3	5.4%

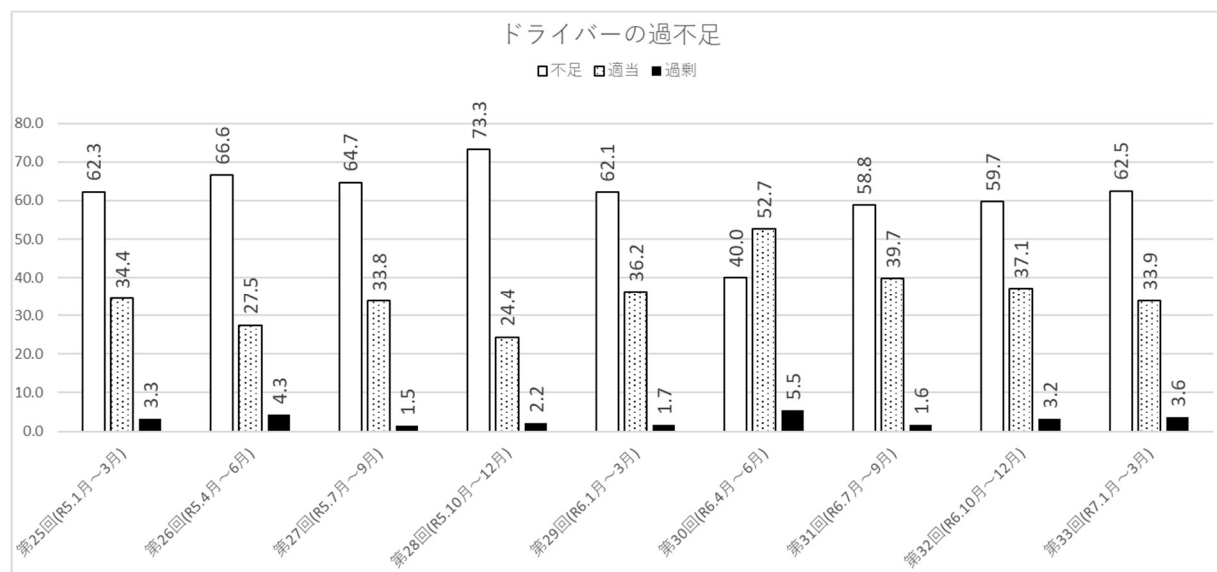
○実働率・実車率

実働率の前期比について、「上昇」との回答が 10.9 ㊦減少し、「横ばい」との回答が 7.7 ㊦増加しており、「低下」との回答は 6.6 ㊦増加した。実車率については「上昇」との回答が 10.9 ㊦減少し、「横ばい」との回答が 4.4 ㊦増加し、「低下」との回答は 8.2 ㊦増加した。



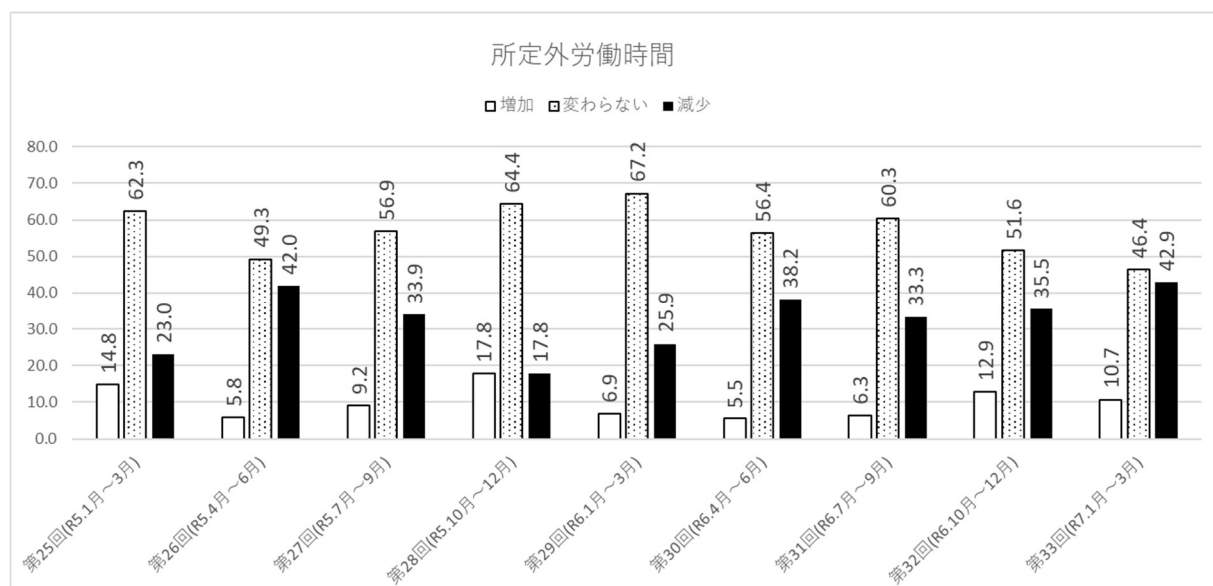
○ドライバーの過不足

ドライバーの過不足について今期の状況は、「不足」との回答が 2.8 ㊦増加し、「適当」との回答が 3.3 ㊦減少した。依然として業界の深刻なドライバー不足が見受けられる。



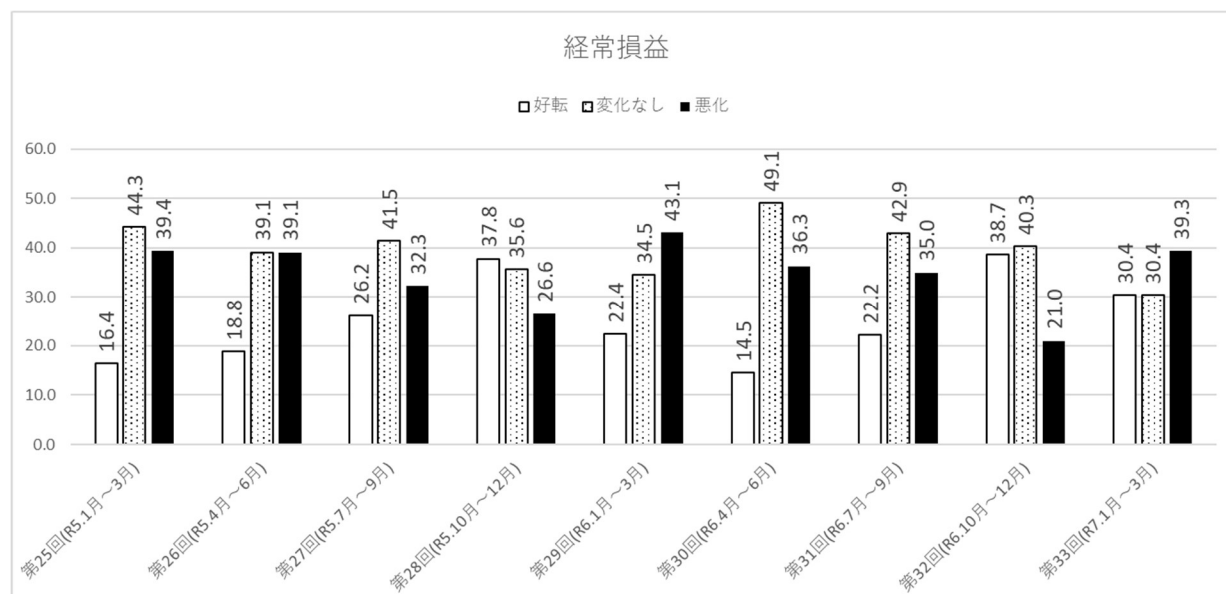
○所定外労働時間

所定外労働時間について、「増加」との回答が 2.2 ㊦減少し、「減少」との回答は 7.4 ㊦増加した。年末年始の荷動きが落ち着いたことから、一人当たりの所定外労働時間の減少が見られる。



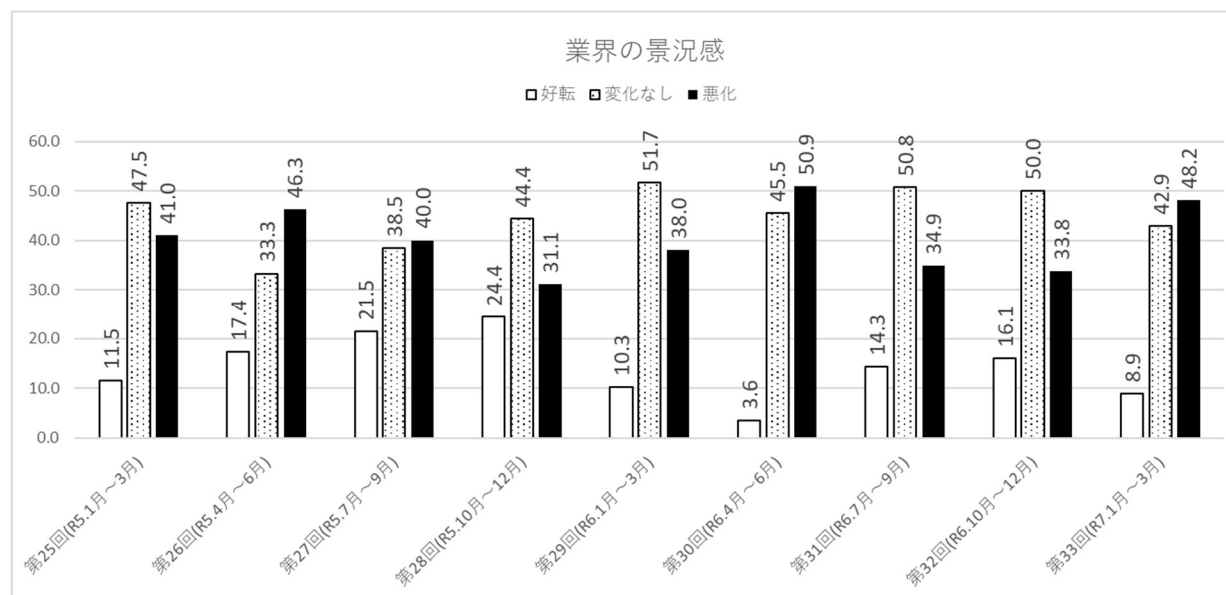
○経常損益

経常損益について、「好転」との回答が 8.3 ㊦減少しており、「悪化」との回答は 18.3 ㊦増加している。前期の調査と比較すると悪化したと感じている事業者が多いが、前年度および前々年度同期と比較すると「悪化」回答の勢いは鈍化している。



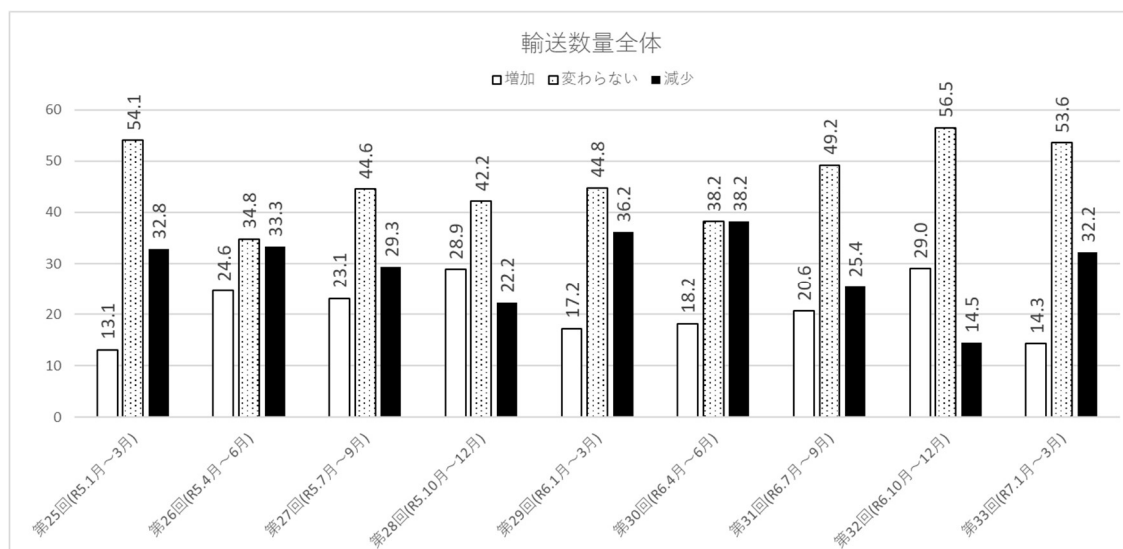
○業界の景況感

業界の景況感について、「好転」との回答が 7.2 ㊦減少しており、「悪化」との回答は 14.4 ㊦増加している。前年同期と比較すると「悪化」との回答が顕著であり、荷動きの停滞が見受けられる。



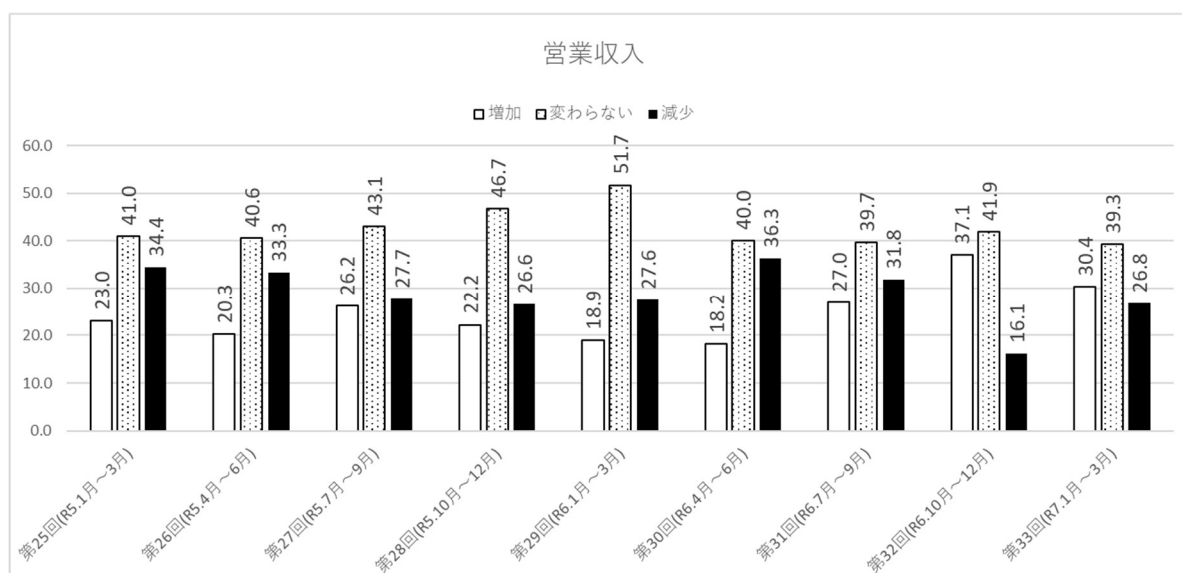
○輸送数量

輸送数量について、「増加」との回答が 14.7 ㊦減少し、「減少」との回答が 17.7 ㊦増加しており、「変わらない」との回答も多く、荷動きの停滞が見受けられる。



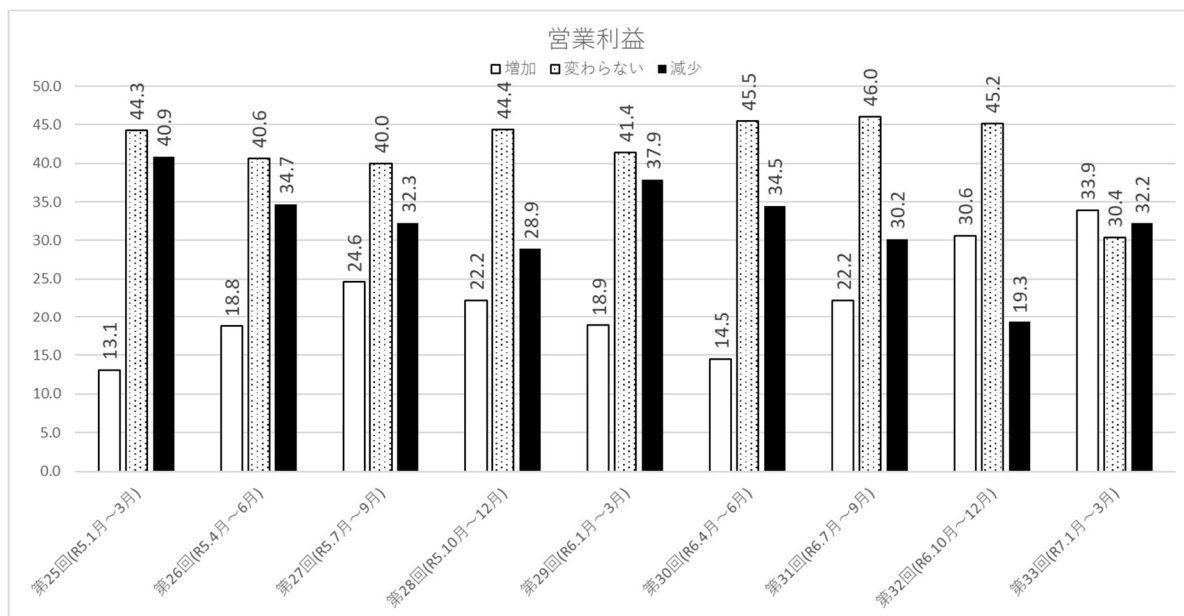
○営業収入

営業収入について、「増加」との回答が 6.7 ㊦減少し、「減少」との回答が 10.7 ㊦増加している。年末年始の輸送量ピークを終え、営業収入も停滞が見受けられる。



○営業利益

営業利益について「増加」との回答が3.3 ㊦増加し、「減少」との回答は12.9 ㊦増加している。
4期連続で営業利益は増加傾向にあるが、前期と比較すると減少傾向も大きく見られる。



○運賃・料金の水準

運賃・料金の水準について、「上昇」との回答が8.0 ㊦減少し、「横ばい」との回答が7.5 ㊦増加している。「低下」の傾向は見受けられないが、運賃・料金の推移は停滞してるが見受けられる。

